

様式第2号の2(第4条の2関係)

避難訓練通知書

① 年 月 日			
② 消防署長 様			
防災管理者 氏 名 ③			
防火対象物名	④	業 態	⑤
所 在 地	⑥ (電話 番)		
訓 練 日 時	⑦ 年 月 日 時 分～ 時 分	訓練責任者	⑧
		参加人数	⑨ 人
⑩ 訓 練 種 別	<input type="checkbox"/> 総合訓練(<input type="checkbox"/> 火災総合訓練 <input type="checkbox"/> 地震総合訓練)		
	<input type="checkbox"/> 個別訓練(<input type="checkbox"/> 指揮訓練 <input type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 救出救護訓練 <input type="checkbox"/> 安全防護訓練 <input type="checkbox"/> 消防隊の誘導・情報提供訓練 <input type="checkbox"/> NBCR等に伴う災害に係る対応訓練)		
	<input type="checkbox"/> その他の訓練(<input type="checkbox"/> 建物平面図、配置図等を使用した図上訓練 <input type="checkbox"/> 自衛消防隊の編成及び任務の確認 <input type="checkbox"/> 自衛消防活動に供する機器、装備の取扱い訓練)		
使用器材	⑪		
訓練概要	⑫		
そ の 他 特 記 事 項	⑬		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

2 訓練種別の欄は、総合訓練又は部分訓練のいずれかに該当する項目の□にレ点を記入し、部分訓練を選んだ場合は、さらに、実施する訓練のいずれかの項目の□にレ点を記入してください。

3 ※印の欄は、記入しないでください。

避難訓練通知書 記載例

項 目	記 入 内 容
① 年 月 日	提出年月日を記入します。
② 消 防 署 長	当該防火対象物を所轄する消防署の長あてとします。
③ 防災管理者氏名	当該事業所の防災管理者名を記入します。
④ 防火対象物名	当該事業所の名称を記入します。
⑤ 業 態	当該防火対象物の用途を <u>消防法施行令別表第1</u> 掲げる用途区分の要領で記入します。
⑥ 所 在 地	当該防火対象物の住所及び電話番号を記入します。
⑦ 訓 練 日 時	訓練を実施する日時を記入します。
⑧ 訓 練 責 任 者	訓練を実施する責任者名を記入します。
⑨ 参 加 人 数	訓練参加予定の人数を記入します。
⑩ 訓 練 種 別	訓練を実施する内容に <input checked="" type="checkbox"/> します。
⑪ 使用資機材	使用する資機材を記入します。 (例)「水消火器2本, 毛布, 拡声器」等
⑫ 訓 練 概 要	訓練内容を記入します。 ※ <u>別紙で作成し避難経路図等を添付するのが望ましい</u>
⑬ その他特記事項	訓練での注意事項等を簡記します。 (例)「傷病者の搬送に重点を置く」「訓練時は安全管理に努める」等